

# 令和8年度 経営計画(案)

府中市立四谷小学校  
校長 島田 文江

## 1. 目指す学校・教師・地域

22世紀を見ることになる児童の育成にあたり“令和の学び”を推進する。そのために全ての児童が人格の完成に向け、ふるさと府中に誇りをもち、知性や感性を磨き、豊かな人間性を備え、心身ともに健康に成長していくことを目指す。

**めざす学校像**は、児童の確かな学力を育てる学校、児童の心身のたくましさを育てる学校、児童の豊かな人間関係を醸成する学校である。**教師は**、目指す学校の実現に向け、心身共に健康で児童に愛情を注ぎ、児童の成長のために環境づくりに努める。また、希望と誇りをもち、教師同士が切磋琢磨し真摯に学ぶ。この教師集団に、地域・保護者を加えて“ファミリア四谷”として学校経営の具現化に努める。令和6年度は50周年のレガシー、令和7年度はプラス1、これらを受けて、令和8年度はアナザワンとして、もっとかかわる・もっとつなぐ・もっとなかよしをめざす。

## ファミリア四谷の合言葉”よつや”の具現化

### 【教育目標】

- |   |  |   |
|---|--|---|
| <input type="checkbox"/> <b>学ぶよろこび</b><br><input type="checkbox"/> 体験を通した <b>表現力</b> 育成<br><input type="checkbox"/> 基礎・基本の学力の定着 | <input type="checkbox"/> <b>ふみ出すつよさ</b><br><input type="checkbox"/> 目標に向けた <b>チャレンジ</b><br><input type="checkbox"/> 運動・生活習慣の定着 | <input type="checkbox"/> <b>人へのやさしさ</b><br><input type="checkbox"/> 自他の生命や人権の尊重<br><input type="checkbox"/> <b>自己調整能力</b> の育成 |
|---|--|---|

### 【家庭での望ましい支援】

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <input type="checkbox"/> <b>学びの習慣化</b><br><input type="checkbox"/> <b>会話・読書</b> の充実<br><input type="checkbox"/> 家庭学習の習慣化 | <input type="checkbox"/> <b>つよさを支える</b><br><input type="checkbox"/> 早寝・早起き・朝ごはん等<br><input type="checkbox"/> <b>1日1時間</b> 身体を動かす。 | <input type="checkbox"/> <b>やさしさの育成</b><br><input type="checkbox"/> <b>幼保から小への入口を重視</b><br><input type="checkbox"/> チャレンジを認め、励ます。 |
|--|---|---|

### 【経営努力3項目】

- |  |  |   |
|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> <b>言語活動の充実</b><br><input type="checkbox"/> 校内研究(特別活動)推進<br><input type="checkbox"/> <b>ICTの積極的な活用</b><br><input type="checkbox"/> デジタル図書・Web博物館 | <input type="checkbox"/> <b>安全安心の徹底</b><br><input type="checkbox"/> 生活・交通・災害安全<br><input type="checkbox"/> 知識習得と実践力の育成<br><input type="checkbox"/> 地域、保護者、ボランティア連携 | <input type="checkbox"/> <b>幼保小中の連携</b><br><input type="checkbox"/> 小のカリキュラムを見直す。<br><input type="checkbox"/> 多様な人との関りを重視<br><input type="checkbox"/> ヨツヤキッズセブン活用 |
|--|--|---|

## 2. 今年度の目標と方策

### ①学力・体力の向上

#### ○ 幼保小をつなぐ架け橋期

- ・**全学年**が” 学びと育ち” のスタートカリキュラム・アプローチカリキュラムを実施
- ・連携8園と、行事や日常の活動を通した子供・教員同士の交流

#### ○ 心身の健康の増進

- ・**ちびっこ相撲 6/7(日)**・水泳・長縄・綱引き・ランランタイム・**フォーリスカップ 11/3(祝)**を通して運動に親しむ
- ・災害から命を守る、**八中の水害避難訓練 10/31(土)**に参加
- ・いじめ予防と早期解決するための取組(校内委員会)

#### ○ 思考・判断・表現する能力の向上

- ・読書や作文、タイピング学習やプログラミング学習の推進
- ・**総合的な学習の時間の見直し**(夏休み中に2学期の事前学習)
- ・子供の主体性を行事に求める(体育発表会・学習発表会)
- ・ICTの積極的な活用(学び方と指導・評価の工夫)
- ・1学期の英単語検定 6/3(水)・英語検定(未定)
- 2学期の計算検定 10/14(水)・漢字検定 10/24(土)
- 3学期の計算検定 1/20(水)・漢字検定 2/14(日)

チャレンジ検定の日程は、  
ただいま、確認中です。

### ②教職員の資質向上

#### ○ 言語活動を通した授業改善

- ・ノート指導とタイピング指導の推進、紙とデジタル図書の併用

#### ○ 校内研究「かわりを通して思いやりの心を育てる」～学級活動の工夫から～(仮)

- ・特別活動をその手立てとし、学級活動の充実を図る
- ・**もっとかわる・もっとつながる・もっとなかよし(アナザワン)**

#### ○ 授業改善

- ・教職員同士でタブレット活用の学び合いを行う
- ・異校種間で教材研究と地域教材の開発

#### ○ 分掌を超えた協働的な活動の推進

- ・研究特活・ICT行事・生活特別支援の3チーム間の協力
- ・地域全体をファミリア四谷の組織と見立て、地域の子供を育てる意識をもつ

### ③保護者・地域との連携

- ・家庭における学習や運動の推奨と習慣化(効果的な学習・運動スタイルを決める)
- ・学校ホームページ内の各学年の様子“428”やブログ、Web博物館で学校の今を伝える。
- ・ボランティア活動の推進:児童の奉仕活動(よつや苑等)、保護者の学習支援(読み聞かせ・見守り・〇付け)
- ・PTA活動は、できることを、できる時に、できるだけが基本なのでご理解とご協力をお願いします。

### ④府中市教育委員会の教育施策との関連

- ・**「未来へつなぐ府中2020レガシー」**の推進、これは、自然や文化、人との関わりを、長く続けていく教育活動のこと
- ・**1年生**から算数少人数指導を行う。低学年から段階的に**計算力の向上**を図る
- ・サポートルームの活動の充実を図り、全ての児童の学びを保障する

### ⑤働き方改革の推進

- ・チームスやTe-comp@ssで情報を共有し校務を精査する等、デジタル化を推進
- ・教職員には、日々の研究と修養を推奨し、効果的な取組は全校で取り上げる
- ・教職員には、地域の行事やスポーツの研修への主体的な参加を推奨